

岡山大学病院は、造血幹細胞移植推進拠点病院の事業として、造血幹細胞移植に携わる専門的な医療従事者、及び地域の医療従事者の育成を目的としたセミナー、実地研修を行っています。

厚生労働省 造血幹細胞移植医療体制整備事業

# 第2回中国ブロック 造血細胞移植看護研究会 集中セミナー アンケート報告

2016/7/16（土）10：30～16：30

岡山コンベンションセンター ママカリフォーラム2F レセプションホール

第1回看護研究会のアンケート結果をもとに、ご要望が多かった「移植の基礎知識」「臓器障害」「GVHD」「患者教育」について学ぶ集中セミナーを開催いたしました。

参加者124名：うち看護師114名 HCTC4名 血液内科医師3名 歯科医師1名 歯科衛生士2名（岡大含めて18施設参加）

## 集中セミナー

10:30~11:30

「移植後合併症 血栓と決戦！ ～SOSを中心に」

神戸大学医学部附属病院 腫瘍・血液内科 薬師神 公和 先生

11:30~12:30

「GVHDの予防、診断、治療」

岡山大学病院 血液・腫瘍内科 前田 嘉信

12:40~13:40

「今は昔、造血幹細胞移植の温故知新」

社団法人唐津東松浦医師会医療センター 原田 実根 先生

13:50~14:50

「造血細胞移植における患者教育」

慶応義塾大学病院 血液内科 近藤 咲子 先生

15:00~15:30

「造血細胞移植患者の口腔ケアの実際」

岡山大学病院 看護部 川村 夢乃

15:30~16:00

「造血細胞移植患者の皮膚ケアの実際」

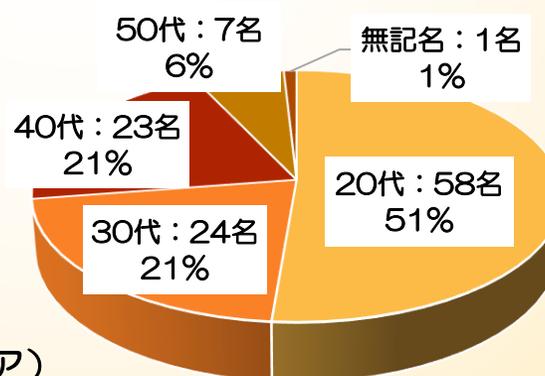
岡山大学病院 看護部 山成 洋子

16:00~16:10 質疑・応答（口腔ケア・皮膚ケア）

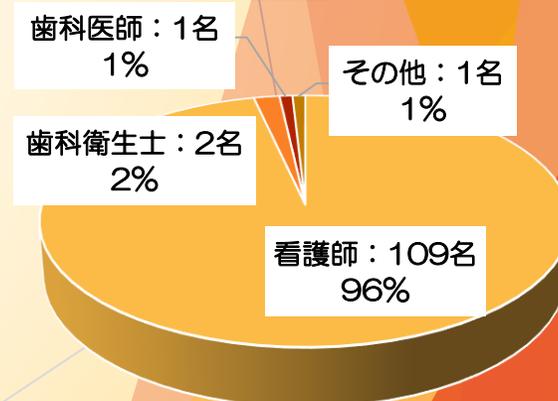
16:10～ アンケート・修了証



参加者の年代



職種

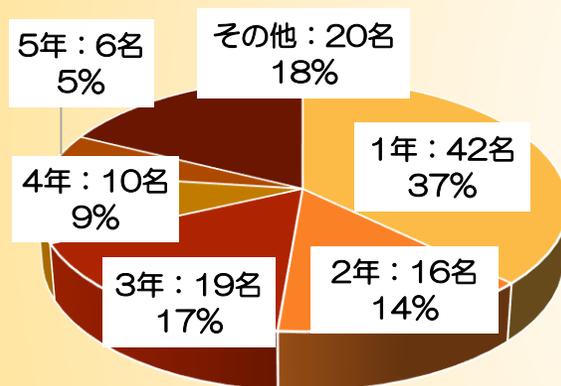


アンケート回収率 92%

## 集中セミナーの目的

第1回看護研究会のアンケートのご意見から、移植施設における看護師教育が課題であることがわかりました。新人教育のみでなく、配置替えにより移動してきた移植看護経験のない看護師の教育も重要であると考え、移植看護経験1～3年目の看護師を対象としたセミナーを企画しました。

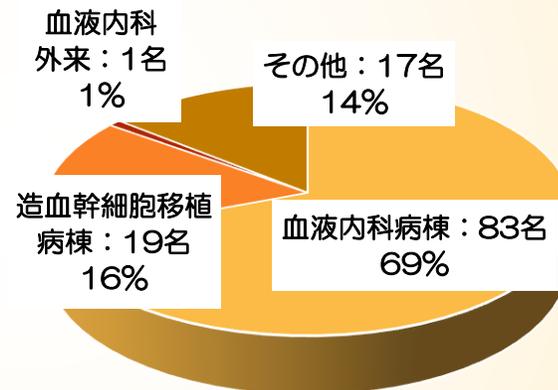
造血幹細胞移植医療経験年数



【その他】

3ヵ月：2名  
6年：3名 8年：2名  
9年：3名 10年：2名  
11年：2名

現在の所属（複数回答）



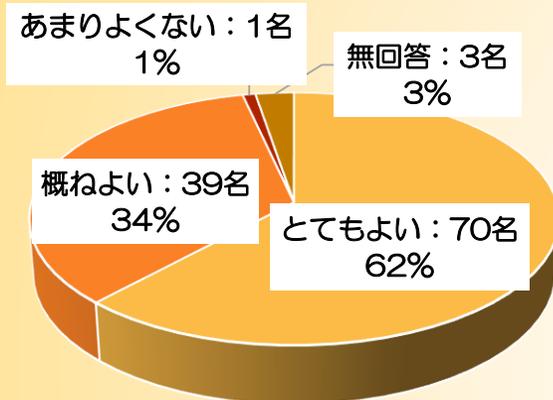
【その他】

小児科：3名 歯科：3名 輸血部：1名  
内科泌尿器科混合病棟BCR2床：1名  
血内・糖内・ウロ・腎内混合病棟：1名

今回、ご興味がある方にもご参加いただいた結果、経験年数4年以上の方が28名、全体の22.5%を占めております。新人のみならず、ベテランの層からもお申込みいただき、予定数100名を超える大規模なセミナーになりました。丸一日、集中力を要するセミナーとなりましたが、講義が楽しく、もっと学びを深めたいという感想の声も多くいただきました。

## 第2回看護研究会 アンケート報告 -セミナー全般について-

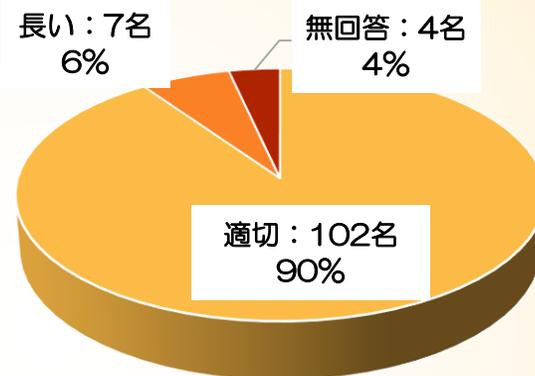
### プログラムの構成



#### 【あまりよくない】

- 食事をしながら講義を聞くのは大変で、集中ができなかった。

### 時間について



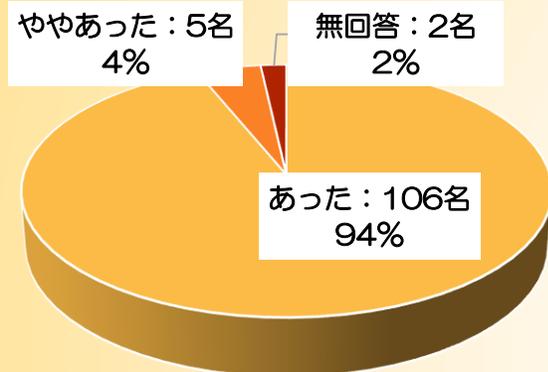
#### 【長い】

- 休憩時間が短く、講義が長い。
- 昼食後に、休憩時間は20分程ほしい。
- 昼休みなしで、少し長いと感じた。
- 丸一日は長い。日程を分けてもよい。
- 40~50分くらいの講義だとよい。



## 第2回看護研究会 アンケート報告 ーセミナー全般についてー

### セミナーの参加意義

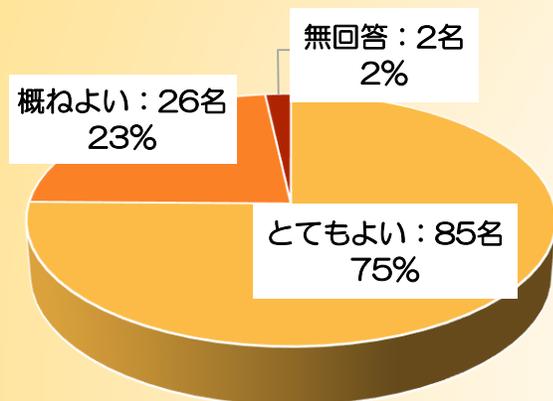


### 【参加意義があった】

- 医師の講義は難しかったが、新鮮で楽しく勉強になった。とてもわかりやすく教えていただいたので、現場で生かせるように学びを深めたい。次回も参加したい。
- 造血細胞移植の歴史や、現在の移植への取り組み、チーム医療など知ることがたくさんあり、勉強になった。看護ケアの苦痛もあるが、チーム医療の一員であることを少し誇りに思えるように感じた。
- また参加したい。これからも役立つことがたくさん知りたい。

## 第2回看護研究会 アンケート報告 –セミナー全般について–

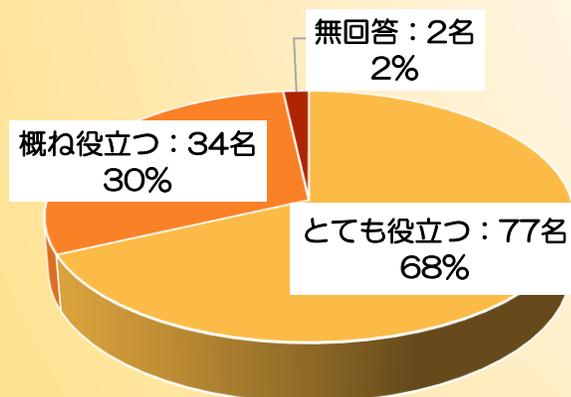
### セミナーの評価



#### 【とてもよい】

- 移植件数が少なくて毎日不安だったが、とてもわかりやすく、ケアへの意欲が高まった。他病院の指導方法など知ることができてよかった。
- 今月から初めて移植が開始する予定で、どのような経過をたどっていくのか不安なことが多々あるが、今回の研修会での学びを生かしていきたい。とても勉強になった。

### 実践への役立ち度



#### 【とても役立つ】

- 明日から生かせる情報が多く、実践に役立つとてもよい研修でとても勉強になった。病棟に持ち帰り活かしていきたい。
- 看護師の話が聞いてよかった。事例を用いた説明は、実際のケアや経過が提示されて、よりわかりやすかった。

## 第2回看護研究会 アンケート報告 —その他感想、次回セミナーへの要望など—

### 【不満点】

- 資料はすべて用意してほしい。
- クーラーが効きすぎてとても寒かった。体調を崩さない空調管理も、医療者のセミナーとして必要ではないか。
- 医師の先生は早口でわかりにくく、聞き慣れない言語には理解しにくい部分があった。
- 看護師の先生の声は小さくて、聞き取りにくかった。
- 「患者教育」の講義は、もう少し時間を取ってもらえたら、詳しく聞けたかなと思った。
- 初心者すぎて（3ヵ月）、知識がなくて講義についていけなかった。

### 【次回セミナーへの要望】

- LTFU外来について勉強したい。外来の現状や立ち上げ方について詳しく聞きたい。
- ハプロ移植についてくわしくしてほしい。
- 小児科勤務なので、小児に特有な症状や看護があれば知りたい。
- 移植に関する、新人教育に対するセミナーも開いてほしい。
- 看護するうえで役立つことがたくさん知りたい。



## 第2回看護研究会 アンケート報告



おかげさまで「第2回中国ブロック造血細胞移植看護研究会 集中セミナー」を無事終わることができました。ご出席者のみなさま、関係者のみなさまには心よりお礼申し上げます。

アンケートでは好評の意見も多くいただきましたが、昼食や休憩時間、空調面では見直す点もあり、大変申し訳ございませんでした。次回は、よりよい環境でみなさまにご参加いただけるよう、努めてまいります。

今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

造血幹細胞移植医療体制整備事業 事務局